

東城日報

刊夕日八十
(百八十七第報新)

●使臣國債廢棄抗議

外債の命令を廢止聲明

○外債の命令を廢止聲明
○外債の命令を廢止聲明
○外債の命令を廢止聲明

●ト外相の平和宣言

露軍戰線復員命令

○ト外相の平和宣言
○ト外相の平和宣言
○ト外相の平和宣言

●過激派工場沒收

革命黨首領捕縛

○過激派工場沒收
○過激派工場沒收
○過激派工場沒收

●芬蘭過激派有利

力將軍殺害とる

○芬蘭過激派有利
○芬蘭過激派有利
○芬蘭過激派有利

●東京より

世界思潮の大勢

○東京より
○東京より
○東京より

●哈爾濱財界

商賈は活況

○哈爾濱財界
○哈爾濱財界
○哈爾濱財界

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受ける

○米國貿易制限と朝鮮
○米國貿易制限と朝鮮
○米國貿易制限と朝鮮

●獨逸罷工と社會黨

西方戰線に於ける獨逸の運命

○獨逸罷工と社會黨
○獨逸罷工と社會黨
○獨逸罷工と社會黨

●朝鮮の生糸輸出
●米政府の公告
●米入國取締
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨
●獨逸罷工と社會黨

看婦集

石油蠟燭は危険

手提電燈

京城 熊平支店

馬糧用壓搾干草

其他製糖用干草

林商店

債券賣買

鹿海商店

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

提燈

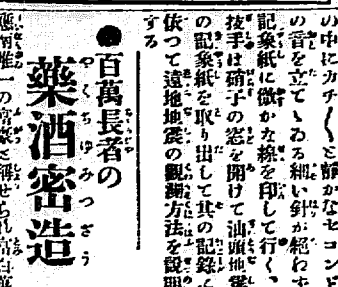
提燈

提燈

提燈

仙頭附近の震央地

て（瀬頭と仁川は標準時間に一時間で異なる）距離に於て方向に
 ◇地震記
 地震計と微動計とが硝子外りの箱
 に入内す四方が相互



手せられ密造藥酒二十瓶除を

◆京坂愛知金

て大拏蘭の末本町署の岸、佐々村
南刑事の爲め逮捕されたる大事外

の事として他に情婦を持つ

ありしが昨年四月五日浦右衛門

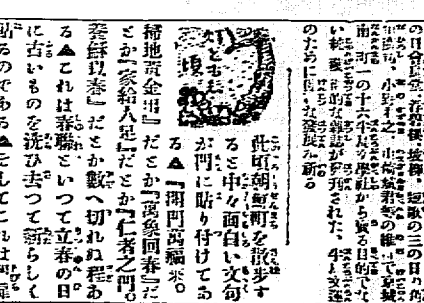
血判して辭職を迫る
 舊絲専門生卅九名
 長野縣上田警察專門學校、警察科一年生三十九名は十七日血判して校長針原大次郎に辭職を迫れり(長野電)

土木課員收賄
 大阪府土木課工手水野辰三郎は土木課員兼池田組池田勘一郎より一夜遊樂にて酒食の饗應を受けし爲め水野は收賄池田は贈賄罪として其筋に拘引せられたり(大阪特電)

全義驛にて列車衝突
 乘客死傷なし
 十八日朝八時二十分大阪發第十一號混合列車と十一時四十三分大田發第十四號混合列車と全義驛にて衝突せしも乗務員及び乘客には幸ひにも死傷なく唯機關車其他線路の破損ある見込にて大田より直ちに急接列車を送り復舊工事に着手中なり(大阪特電)

捕はる
 遺棄屍體事件
 二階の大拾闘
 南大門發岡山へ護送
 稱し近隣の者に假令告げ其實官品へは甚かち反對に大阪西宮附近
 ◇田圃の中にて
 美野を殺害し
 附近の農家を破き屍體を埋没し其兇賊と逮捕せし岸刑事

國已れは翌六日子供と共に隣郷の土子供に實家に預け此の度都合二名家古屋に移轉す可く爰は先方に建し置き自身に預けの爲歸り水

[illegible]

岡山へ歸民
同市大字内山下
活物とな

有様に
日夜同所

夫婦の中陰すはつれなしと泣き力抵抗す

盜詐欺前

朝鮮義勇社へ註文取りをして
手の

の容貌とが相附合せるより、
 離れた別

る信譽により京城に在る事を喜ばれて
 國山地方裁判所検事局より京悠々自適

[illegible]

八日 前集
一信 二十卷 三十四
二信 二十卷 三十四

[illegible]

▲新積の女工　であつた
田縣南秋田郡北浦町百四十二番
浅井ミチ（ミ）と想ひ想はれる
同年十一月親の承諾を得て

急報に接するどきさは吾を忘れ
配付け直に病院に入れた、床手
乳飲る兒を抱へて晝夜看護に努
一方壺坂のお里のやうに一里餘
ある山中のお大師様に夜詣りし
只養夫の病氣平癒を祈つた、
ミサの真勤を愛でられたか生念

▲頼子三人朝 鮎川(一)
だのである、豚小屋のやうな家
臭い街、朝紅闇も知らないミ
は親や兄弟と物言ひ交す事も出
ぬ、ミサは獨り小さい温突の中
泣いた、爾來斯うした心細い境
にありながらミサは夫に對して

かく盛んなるの傾向が見え
 ●春唯今の
 お化粧
 利自の分は総物を
 用いるのなまめ

二、肝臓を作用せしめて胆汁を分泌せしめ、胆汁にて食物を消化せしめ、胆汁の用ひまじせん。

<p>倉庫完全 ●杉本質店 東京板橋井町 電話三〇一六番</p>	<p>長岡商店 店主長岡天祐 電話二〇六番</p>	<p>南野舞 店約舞南 會商榮福 元寶 酒西上</p>	<p>洋酒卸 糖粉商 (行發刊月) 山釜 やまづめ 電話五二五番 電話九三三番</p>	<p>雜貨問屋 ●本舖治明 電話八七五番</p>	<p>オノエ ●各店販賣 ●代理店 ●山田 ●田島 ●電話八七五番</p>	<p>父仙助 父仙助事永 父仙助事永 父仙助事永</p>	<p>大正七年二月十二日 大正七年二月十二日 大正七年二月十二日</p>	<p>佐々木秋生 佐々木秋生 佐々木秋生</p>	<p>今井武人 今井武人 今井武人</p>
---	--	--	--	---	--	---	---	---	--------------------------------------

貯蓄預金 元金百圓ニ付日步壹錢三厘金
壹錢以上何程ニテモ御預申候

株式會社長崎貯蓄銀行代理店

會社
十八銀行京城支店

東京市丸の内區三田五丁目一番
支店東京市豐島區西口五丁目一八番
支店東京市荒川區西口五丁目一八番

同 龍山出張所

龍山出張所 電話一八番

預金貸付爲替銀行 一般ノ業務ハ精々御便利
取扱可申候

